

I. 平成 24 年度フォローアップ結果のポイント

○計画期間;平成 20 年 7 月～平成 26 年 3 月(5 年 9 ヶ月)

1. 概況

認定基本計画に掲載している全 54 事業のうちの 47 事業について、実施済、実施中又は実施計画検討に着手。特に、りんご並木をフィールドとした「りんご並木周辺商業施設等整備事業」・「りんご並木賑わいづくり事業」において、新たな客層を呼び込み中心市街地の賑わいを創出している。

また、平成 20 年度から平成 22 年度にかけて段階的に実施してきた「まちなか健康福祉拠点整備事業」により、健康関連サービスが開始され、目標指標[都市福利施設利用者数]は毎年確実に増加している。

一方で目標指標[歩行者・自転車通行量]達成に寄与する「商工会館改築事業」が財源確保、地元調整の難航から事業着手が遅延し未だ効果が発現していない状況ではあるが、計画期間中での完了目途は立った。

本計画における事業の実施から、中心市街地の空店舗へ新たに出店する事業者、今後出店を検討している者も現れ、着実に成果が発現されてきている。

2. 目標達成の見通し

目標	目標指標	基準値	目標値	最新値	前回の見通し	今回の見通し
人々の交流によるにぎわいの回復	歩行者・自転車通行量	7,000 人 (H19 年)	9,000 人	7,520 人	④	④
環境に慮し安心安全な暮らしの実現	都福利施設利用者数	77,000 人 (H18 年)	93,000 人	112,187 人	①	①

- 注) ①取組（事業等）の進捗状況が順調であり、目標達成可能であると見込まれる。
 ②取組の進捗状況は概ね予定通りだが、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。
 ③取組の進捗状況は予定通りではないものの、目標達成可能と見込まれ、引き続き最大限努力していく。
 ④取組の進捗に支障が生じているなど、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。
 ⑤取組が実施されていないため、今回は評価対象外。

3. 目標達成見通しの理由

①「歩行者・自転車通行量」について

・財源確保、地元調整に時間を要し進捗が遅れていた「商工会館改築事業」及び新たな商業施設として「りんご並木周辺商業施設等整備事業」に着手。しかし完成が平成 25 年度末の見通しで、計画期間中での効果発現が見込めず、目標達成は困難な状況。これまでに再生整備されたりんご並木周辺の商業施設、扇町公園施設等を活用した「りんご並木賑わいづくり事業」等ソフト事業展開の継続実施を軸に目標達成に繋げていく。

②「都市福利施設の利用者数」について

・平成 20 年度からの健康関連、平成 22 年度からの福祉関連サービスが開始されたことにより、計画を上回る利用者の推移で目標達成は可能。

4. 前回フォローアップ結果と見通しが変わった場合の理由

前回フォローアップと変更なし

5. 今後の対策

①「歩行者・自転車通行量」について

- ・これまでに整備されている商業施設、扇町公園等の回遊性をさらに促進すべく、イベントの同時開催、商業者との連携協働と創意工夫に富んだソフト事業を展開する。
- ・駅周辺及び駅前ストリートの整備事業として、店舗等誘客施設及び駐車場整備の検討を進めている。

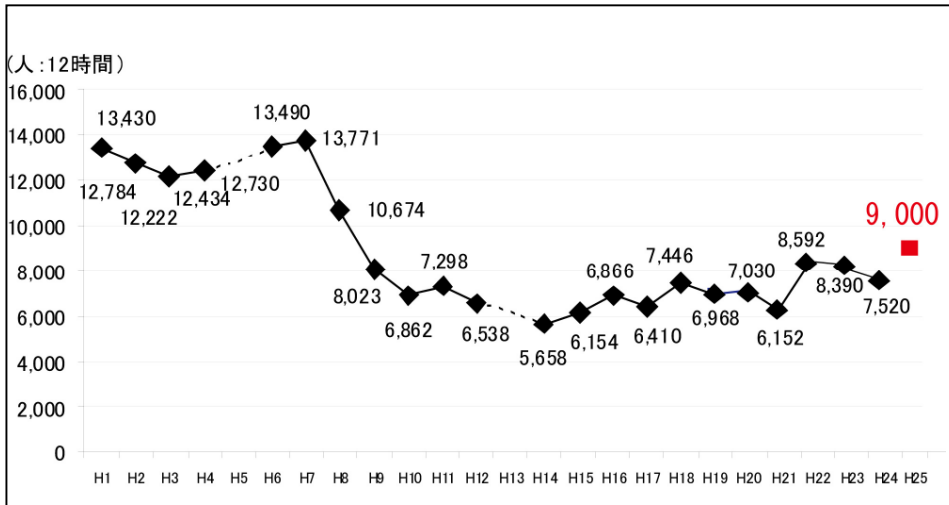
②「都市福利施設の利用者数」について

- ・銀座堀端ビルにおけるまちなか健康福祉拠点整備事業、健康関連サービス提供における着実な利用者の増加から目標達成は可能。さらなる利用者増加実現のため、子どもサロンや飯田市公民館を活用した多様な主体によるコミュニティ講座、生涯学習関連事業等、計画的な事業実施に努める。

II. 目標毎のフォローアップ結果「歩行者・自転車通行量」

「歩行者・自転車通行量」※目標設定の考え方基本計画P47～P54 参照

1. 調査結果の推移



年	(位:人)
H19	7,000 (基準年値)
H20	7,030
H21	6,152
H22	8,592
H23	8,390
H24	7,520
H25	9,000 (目標値)

※調査方法；計画地点での調査員による通行量調査

※調査月；10月

※調査主体；飯田市

※調査対象；歩行者及び自転車 土曜日4地点（駅前中央通り、りんご並木、知久町1丁目、銀座3丁目）

各地点における歩行者通行量（1日当り：12時間・自転車含む） 単位：人

	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
駅前中央通り	3,034	2,712	3,186	2,712	3,118	3,300	3,196	2,302	3,704	3,556	3,278	
りんご並木	776	968	1,090	1,354	870	952	1,380	1,438	1,508	1,352	1,210	
知久町1丁目	838	1,280	1,548	1,448	1,512	1,016	774	700	802	600	554	
銀座3丁目	1,010	1,194	1,042	896	1,946	1,700	1,680	1,712	2,578	2,882	2,478	
合計	5,658	6,154	6,866	6,410	7,446	6,968	7,030	6,152	8,592	8,390	7,520	

2. 目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

① 商工会館改築事業（飯田商工会議所）

事業完了時期	【実施中】平成22年度から平成25年度
事業概要	商工会館を改築し、商業・一般公衆利便施設、バスターミナル、商工会所、駐車場等の複合拠点として整備する
事業効果又は進捗状況	平成20年度から整備に向けた検討及び関係者との協議を開始。財源確保、関係者間の協議に時間を要したため、平成23年度に実施計画策定（計画上は平成22年度。）に着手、平成25年度事業完了予定。（計画上見込んでいる効果:120人/日）

② 駅周辺及び駅前ストリート整備事業（飯田市、飯田観光協会、JR 東海）

事業完了時期	【実施中】平成20年度から平成25年度
事業概要	交通の結節点である飯田駅における都市サービス機能の充実を図るため、駅周辺及び駅前ストリートの観光情報案内所、店舗等誘客施設、駐

	車場、駐場、トイレ等を総合的に整備する事業
事業効果又は進捗状況	駅前観光情報案内所については、平成20年度から整備に向けた検討及び関係者との協議を開始し、平成21年度までに合意が得られ、観光ハイサービスの拠点として、また、商店街等の情報発信の拠点として駅舎内に観光情報案内所を計画。スケジュール通り平成21年度に事業に着手し平成22年度初旬に竣工した。平成22年度下旬には情報案内板の整備も実施。平成24年度以降は、次期計画を見据える中で、店舗等誘客施設及び駐車場整備計画の検討に着手。 (計画上見込んでいる効果:165人/日)

③ りんご並木周辺商業施設等整備事業（株式会社飯田まちづくりカンパニー）

事完時期	【実施中】平成20年度から平成25年度
事業概要	りんご並木ストリートマネジメント計画に基づき、不動産の所有と利用の分離による活性化を図るために、りんご並木周辺の空き店舗等を、中心市街地に投資意欲を持つ民間事業者とマッチングさせることで有効活用を図る。
事業効果又は進捗状況	平成20年度にはスケジュール通り3店舗がオープンし、市民からりんご並木の新たなスポットとして認知が得られ、中心市街地に新たな客層を獲得し始め、平成22年度には、意欲ある民間事業者により、りんご並木に新たな店舗・サービスを4店舗整備。平成24年度以降あらたな商業施設整備に着手。計画上見込んでいる歩行者・自転車通行量の増加(1,440人/日)を達成するよう、市民が企画・参加し、まちの魅力、地元の商品を発信するイベント開催を含めた事業展開を行う。 (計画上見込んでいる店舗数:10店舗)

④ 人形劇のまちづくり推進事業（NPO いいだ応援ネットイデア）

事業完了時期	【実施中】平成20年度から平成25年度
事業概要	人形劇をテーマとした操れる人形等の商品開発、観光ツアー開発、イベントの実施等官民一体のまちづくりの推進
事業効果又は進捗状況	平成20年度以降毎年、人形劇に関連したイベント「フィギュア・マーケット」を開催。30余のブースが出展し、10以上の団体が連携し取り組む祭りに成長した。また、フィギュア・クイズ・ラリーなど創意工夫に富んだ企画も実施し、3万人に及ぶ集客を得ている。今後も新たな企画を加えつつ、さらなる集客アップを図っていく。 (④～⑦で計画上見込んでいる回遊促進効果:300人/日)

⑤ まちなか観光活性化事業（飯田観光協会）

事業完了時期	【実施中】平成20年度から平成25年
事業概要	現存する中心市街地の観光資源を十分に活かしつつ、商業者による観光資源開発、街角観光案内拠点整備、宿泊拠点での観光案内や人形劇場やコンベンション施設整備等による観光産業の活性化事業

事業効果又は進捗状況	観光ボランティアガイドによる観光施設案内を実施している(参加者数実績平成24年4月～平成25年3月で約2,517人)。平成23年度からは市民団体が主体的に観光資源の洗い出しを行い、マップ製作に着手。観光案内施設や宿泊施設等での活用から回遊性の促進を図る。 (④～⑦で計画上見込んでいる回遊促進効果:300人/日(再掲))
------------	---

⑥ 観光資源開発とネットワーク事業 (飯田市)

事業完了時期	【済】平成21年度から平成24年度
事業概要	まちなかに点在する施設や資産を観光資源として開発・整備するとともに、南信州観光公社と一体となった商品企画開発をはじめ語り部の育成やツアー企画、食事ガイドマップ等のマップ、ホームページ作成等による情報発信、まちなか探索、スタンプラリー、ウォーキング等、更には、レンタサイクル・馬車・ベロタクシー等の移動手段の確立等について、一体的なネットワーク化を図る。
事業効果又は進捗状況	イベントや食事ガイドなどの中心市街地情報をホームページ、及びマップを活用し「まちなか観光情報」として情報発信を行った。 平成21年度以降は、レンタサイクル事業を実施。飯田市美術博物館、まちなかインフォメーションセンターなど中心市街地の10か所の公共施設と7か所の宿泊施設に約60台を設置。 (④～⑦で計画上見込んでいる回遊促進効果:300人/日(再掲))

⑦ りんご並木賑わいづくり事業 (飯田市、株式会社飯田まちづくりカンパニー)

事業完了時期	【実施中】平成21年度から
事業概要	りんご並木周辺における文化的イベントや農産物直売市等の商業的イベントを実施するとともに、魅力資源発掘、マップ作成や情報発信等を推進する。
事業効果又は進捗状況	4月から11月まで毎月1回りんご並木歩行者天国を実施。桜・そばまつり、ゆるキャライベント、獅子舞フェスティバル、りんご並木収穫祭など季節に応じた内容で、周辺商業施設などとも連携を図りつつ、農産物直売なども組み入れた複合的な取り組みで、各回数千人ほどの集客を得ているが、さらに創意工夫を重ね回遊促進を図る。 (④～⑦で計画上見込んでいる回遊促進効果:300人/日(再掲))

⑧ まちなか健康福祉拠点整備事業 (飯田市)

事業完了時期	【済】平成21年度
事業概要	健康の駅構想とともに、市民の健康寿命延伸のため、地域に居住する高齢者の生活支援施策、地域住民の健康支援事業、地域住民の健康・福祉データバンク機能、子育て支援のための活動拠点整備事業
事業効果又は進捗状況	平成19年11月に健康関連サービスが開始、平成21年度には、保健・医療・福祉・介護予防マネジメント等を総合的に行う拠点の整備が完了、平成22年度から福祉関連サービスを開始した。年間利用者の増加

	とともに、それまで減少傾向にあった、同拠点近くの銀座3丁目における歩行者・自転車通行量が増加した。 (計画上見込んでいる効果:50人/日)
--	--

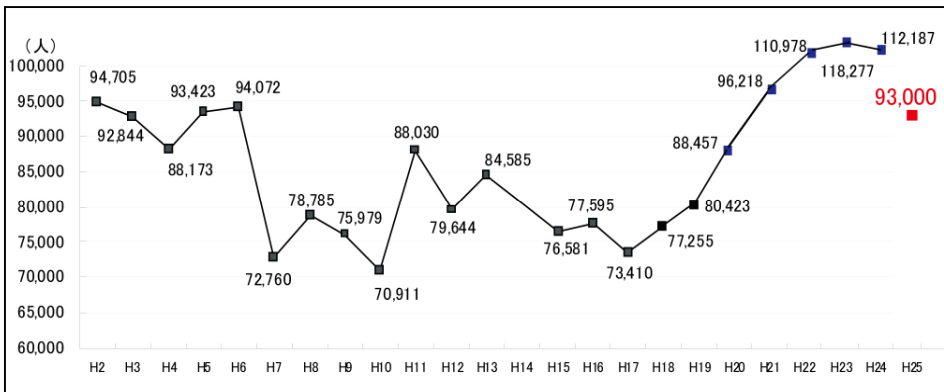
3. 目標達成の見通し及び今後の対策

- ・ 財源確保、地元調整等に時間を要し事業着手が遅れていた「商工会館改築事業」及び「りんご並木周辺商業施設等整備事業」について、平成 25 年度中の事業完了の目途が立った。しかし、事業完了が年度末の予定であることから、効果の発現は翌年度以降となる。
- ・ 銀座3丁目における、歩行者・自転車通行量の増加は、「まちなか健康福祉拠点整備事業」における健康関連サービスの開始によるもので、今後も着実な通行量が見込める。
- ・ 「りんご並木賑わいづくり事業」では、イベント開催のみならず、これまでに整備された商業施設、整備中の扇町公園等との回遊性をさらに促進するソフト事業を展開する。
- ・ 「人形劇のまちづくり推進事業」では、イベント時の賑わいを平常時への賑わいへどう繋げていくかが課題であるが、一定期間に亘って開催する関連企画等に関し、地元商店街との連携をより強化することで、来街者がまちの魅力を知る機会を創出していく。
- ・ 「まちなか観光活性化事業」において、市民団体が主体的に作成したまちなか回遊マップを観光案内施設や宿泊施設等で活用し、回遊を促す取組を継続する。

II. 目標毎のフォローアップ結果「都市福利施設の利用者数」

「都市福利施設の利用者数」※目標設定の考え方基本計画P47～P58 参照

1. 調査結果の推移



年	(単位: 人)
H18	77,000 (基準年値)
H19	80,423
H20	88,457
H21	96,218
H22	110,978
H23	118,277
H24	112,187
H25	93,000 (目標値)

※調査方法；各施設管理者からの聞き取り

※調査月；平成 25 年 3 月末時点調査、4 月取りまとめ

※調査主体；飯田市

※調査対象；飯田市公民館、りんご庁舎、おしゃべりサラダ、まちなか健康福祉拠点（堀端ビル）

都市福利施設における利用者数の推移（単位：人）

	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
飯田市公民館	56,778	58,926	54,323	55,997	54,256	49,344	56,202	63,716	63,785	52,731	
りんご庁舎	17,854	16,984	17,862	20,179	20,757	24,990	21,395	19,788	21,794	20,640	
おしゃべりサラダ	1,949	1,685	1,225	1,079	1,574	2,205	2,011	4,053	3,416	4,960	
健康関連サービス					3,836	11,918	16,610	23,421	29,282	33,856	
合計	76,581	77,595	73,410	77,255	80,423	88,457	96,218	110,978	118,277	112,187	

2. 目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

① まちなか健康福祉拠点整備事業（飯田市）

事業完了時期	【済】平成 21 年度
事業概要	健康の駅構想とともに、市民の健康寿命延伸のため、地域に居住する高齢者の生活支援施策、地域住民の健康支援事業、地域住民の健康・福祉データバンク機能、子育て支援のための活動拠点整備事業
事業効果又は進捗状況	平成 19 年 11 月に健康関連サービスが開始、平成 21 年度には、保健・医療・福祉・介護予防マネジメント等を総合的に行う拠点の整備が完了、平成 22 年度から福祉関連サービスを開始した。年間利用者は着実に増加している。(計画上見込んでいる効果:18,000 人/年)

② 子育て・子どもサロン等の拠点整備事業（飯田市）

事業完了時期	【未】平成 20 年度から平成 25 年度
事業概要	子育て支援の中核をなす拠点センターの設置計画及び整備推進
事業効果又は進捗状況	先行しているおしゃべりサラダの活動運営に対し、活動場所の貸出や運営補助などの側面的な支援を行っている。おしゃべりサラダの活動

	の分析や市民ニーズを把握する中、都市機能としての子育てサロンのあり方等について官民協働により検討しているところである。 (計画上見込んでいる効果:1,000人/年)
--	---

③ コミュニティ形成・公共施設機能強化事業（飯田市）

事業完了時期	【実施中】平成20年度から平成25年度
事業概要	地域の福祉、文化、コミュニティの再構築に向けた取組み等を行える空間として、図書館で読書を通して個の力を高め、公民館及びりんご庁舎で人々が集い協働で暮らし(広い意味での福祉)の課題を学ぶコミュニティ講座等を実施し、市民の文化的な満足を高めることにより、公共施設の機能的、施設的な強化を図る
事業効果又は進捗状況	従来から行なわれていた、図書館、公民館での各種講座に加え、りんご庁舎等を活用した、文化講座やまちづくりNPOなどによるコミュニティ講座の継続的開催が、都市福利施設の利用者数の増加に寄与している。 (計画上見込んでる効果:360人/年)

④ 生涯学習センター設置・運営事業（飯田市）

事業完了時期	【未】平成21年度から平成24年度
事業概要	公民館への「生涯学習センター」の設置・運営事業
事業効果又は進捗状況	これまで、教育振興基本計画に基づき、公民館の生涯学習センター機能について検討を行ってきたが、具現化に至っていない。 (計画上見込んでいる効果:240人/年)

3. 目標達成の見通し及び今後の対策

- 銀座堀端ビルにおける「まちなか健康福祉拠点整備事業」健康関連サービスの提供が平成20年から段階的に開始され、平成21年度には銀座堀端ビルにおける保健・医療・福祉・介護予防マネジメント等を総合的に行う拠点の整備が完了し、保険・医療・福祉・介護関連の包括的サービスの開始により、当初の目標を達成。
- りんご庁舎においては、「コミュニティ形成・公共施設機能強化事業」での、各種講座開催等による会議室利用が定着しており、一定の利用者を得ている。
- 「子育て・子どもサロン等の拠点整備事業」に関しては、子育て支援の新たな中核拠点となるべく、駐車場といった周辺環境も含め、市民との協働により検討、協議を継続する。
- 「生涯学習センター設置・運営事業」については、市の公民館改修計画及び財政状況から、設置にはいたっていない。既存の施設における、コミュニティ講座・生涯学習関連講座の実施を継続していく中で、今後の公民館改修計画検討にあわせ協議していく。